

フォト光沢DVD・CDラベル(内径24mm)

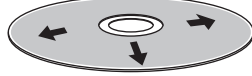
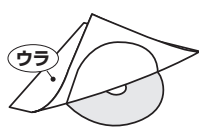
使用方法

参考 **貼り方のコツ** キレイにDVD・CDラベルを貼るコツです。※貼り具は別売り(品番:LB-CDRSET27)です。

コツ1.
ラベルをはがすときは、ラベルが反らないように、必ずウラ側からはがします。
※印刷後、半日位十分に乾燥させてからラベルを貼り付けてください。

コツ2.
差し込むときに、ギューッと押し込んで、ラベルをDVD・CDにしっかり貼り付けます。(約3秒位)軽く貼り付けると、仮止めされたラベルとDVD・CDの間に空気が入って気泡ができてやすくなります。

コツ3.
空気が逃げよう、内から外に向かってそっとラベルをなぞります。先に外側をなぞると、入った空気が抜けにくくなる場合があります。ラベルの端はしっかりと貼れていないことが多いので傷を付けないよう外周は特にしっかりと指でなぞってラベルを定着させてください。
※気泡が残ったりラベルの貼り方が甘いと言込み不良の原因となります。ご注意ください。



PAPER MUSEUM

素材やWord用テンプレートの無償ダウンロード、最新の情報はこちらから
<https://paperm.jp/>

DVD・CDラベルの
ワードテンプレートコーナーに直接go!
https://paperm.jp/sozai/003_3/

- 1) 対応ソフトの「用紙選択」の画面で「サンワサプライ LB-CDR006」または「LB-CDR006N」を選んでください。各ソフトの取扱説明書に従って用紙を新たに登録してください。※特別なソフトがない場合は、無償でWordなどで使えるテンプレートがダウンロードできます。ただし、Wordなどのソフトがお使いのパソコンにインストールされていないとこれらのテンプレートはお使いいただけませんので、ご注意ください。詳しくは、上記WEBサイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレートコーナー」または、https://paperm.jp/sozai/003_3/ をご覧ください。
- 2) 用紙サイズは「ユーザー定義」で「138×145mm」に設定してください。
- 3) 印刷する前に付属のテストプリント紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。(テストプリント紙は必要に応じてコピーしてお使いください。なお、プリンターの使用頻度・使用環境などにより、まれにテストプリント紙で位置を合わせても本番の用紙で多少ズレが生じることがあります。その際は、プリンター内部の掃除をお試しください。また、多少印刷がスレても良いよう、用紙の端ギリギリのデザインをされないことをおすすめします)
- 4) 印刷の直前に用紙を袋から出してください。
- 5) プリンターにセットする前に用紙をよくさばいてください。
- 6) この用紙は、1枚1枚給紙してください。また上下方向がありますのでプリンターにセットする時はご注意ください。給紙ガイドは必ず用紙サイズにしっかりあわせてください。用紙サイズにあっていないと給紙がうまくいかず、紙づまりや印字ズレのもとになります。
- 7) 使用するプリンターの種類により、わずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各機種ごとの取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
- 8) 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンター各種に応じたカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度を調整してください。
- 9) ラベルを貼る面の水分や油分、ゴミやホコリなどの汚れを除去してきれいにし、印刷が乾いてからラベルを貼ってください。できれば、半日～1日くらいおいて、十分に用紙内部の水分も乾燥させてください。
※ラベルの貼付は、別売りの貼り具をご使用ください。手で貼付する場合、ラベルがDVD・CD上で均一にならず、読込み・動作不良を起こす場合があります。また、気泡などが残らないようにご注意ください。
※カーオーディオなどスロットインタイプのDVD・CDドライブで、ラベルを貼付したDVD・CDを使用すると、取出しが上手くできないことがあります。このタイプのドライブでのご使用は避けてください。
※注:下記「使用上の注意」、「DVDへのラベル貼付時のご注意」などをよくお読みいただいた上で、お使いください。

DVDへのラベル貼付時のご注意

- 印刷後、ラベルは十分に乾燥させた上でラベル貼付作業を行ってください。ラベルが十分に乾燥していないと、ラベル貼付後のメディアに再生不良が起こる恐れがあります。
- 読込み不良が起こる可能性があるため、海外製のメディアや反りのみられるメディア、反りやすいメディアへのラベル貼付は避けてください。
- ラベル貼付の有無に関わらず、DVDメディアはCDメディアと比べ、少しの環境変化で読込み・書込みに不具合が生じる恐れがあります。この特性のため、DVDメディアについては、ラベル貼付前後の保管・使用環境には特に気をつけてください。
- 上記の理由のため、保存したデータなどの破損や読込み不良についてはその責を負いかねます。特に重要なデータについては、バックアップをとられることをおすすめします。
- 著作権の侵害など一切の違法な目的での使用について、その責は負いかねます。
- その他、記載の使用上の注意をよく守ってお使いいただけますようお願いいたします。
使用上の注意などの事項に従わないためにおこった不具合につきましては、その責を一切負いかねますので予めご了承ください。

<印刷> 印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

用紙設定・モード設定(例)

プリンター	用紙設定	印刷モード
エプソン	EPSON写真用紙	きれい
キヤノン	写真用紙 光沢	きれい
HP	プレミアムフォト用紙	高画質
ブラザー	写真光沢紙	きれい

※顔料系インクを使用した場合、黒など濃度の高い色のベタ部分で油状の光沢感が出る場合があります。また、印刷直後に印刷した部分(特に黒など色の濃い部分)をさわると、印刷内容がこすれたりはがれたりする恐れがあります。十分に乾燥させてください。機種によっては印字部分の光沢感が若干損なわれることがあります。
※フォトブラックインクとマットブラックインクの切替えができる機種は、フォトブラックインクを使用してください。マットブラックインクは使用できません。

使用上の注意

- データを破壊する恐れがありますので、DVD・CDに一度貼ったラベルははがさないでください。
- DVD・CDにラベルを貼付後、温度差・湿度差などによっては不具合の生じる恐れがあります。お客様の不注意によるデータ破損については、その責を負いかねます。
- カーオーディオなどスロットインタイプのドライブで、ラベルを貼付したDVD・CDを使用すると、取出しが上手くできないことがあります。このタイプのドライブでのご使用は避けてください。
- 表面にざらつきや凸凹のあるDVD・CDではラベルははがれる恐れがありますので、ご注意ください。
- 機種により、またモノクロ印刷・カラー印刷により上下余白の印刷範囲が異なるため、最終行まで印刷できない場合があります。ご確認ください。
- 細い凹凸があるなど、粗い面、曲面、特殊加工されているもの、特殊な材質ではラベルの浮きやはがれが生じる恐れがあります。
- 印刷前にラベルをはがすことはプリンターラベルの原因になりますのでお避けください。
- 印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。
- 万年筆や水性ペンで書くことにも恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
- 用紙が丸くカールしないよう取扱ってください。万一カールしたら、必ずカールを直してから使用してください。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- プリンターの種類、プリンターの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要だけ取り出して使用してください。また、その際は用紙で手を切らないようにご注意ください。
- コピー機、レーザープリンター、ドットプリンター、熱転写プリンターなどインクジェットプリンター以外では使用できません。

保管上の注意

- 使用しない用紙は、必ずパッケージに入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置したまま、反りが発生したりする可能性があります。
- 印刷の有無にかかわらず、直射日光、蛍光灯の光、送風口の風などが直接当たる場所での保管は避けてください。
- 開め切った車内やトランクなど、高温になる条件下での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早くにお使いください。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替えその他の補償はご容赦ください。
※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。